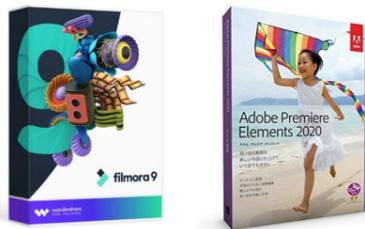
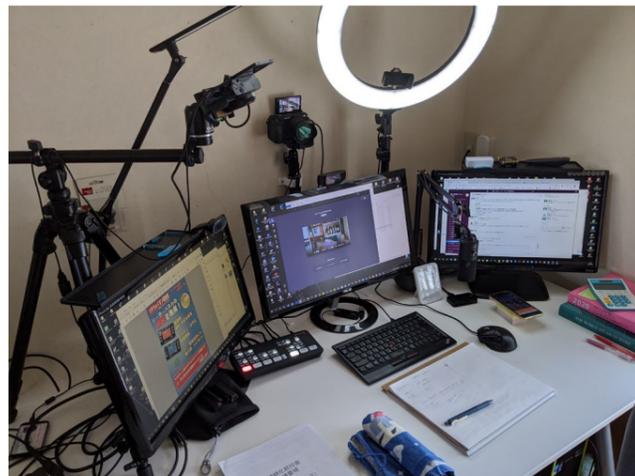


5 動画編集ソフト



動画編集はスマホアプリでも可能ですが、やはりPCでの作業が効率的です。動画編集ソフトは無料、有料、プロ用、初心者用とさまざまです。ご自身が使いこなせるものを選びましょう。高性能だからといって全ての機能は使いません。AdobePremierePro（プロ用）、AdobePremiere Elements（初心者用）、Filmora9 iMovie（無料）、Windowsムービーメーカー（無料）などがあります。また、YouTubeで欠かせないサムネイル作成には画像編集ソフトが必要です。

5 5 どのパソコンがいいの？



Word、Excelなどを使うくらいであればどんなパソコンを選んでもそう問題にはなりません。動画編集を前提に考えるとそれなりに強いパソコンが必要です。一つの目安としてスペックを列挙します。

- ・本格的に動画編集するならノートよりもデスクトップ
- ・CPU Core i5以上
- ・メモリ 16GB以上
- ・HDD（ハードディスク）ではなく、SSD
- ・複数ディスプレイがあると超快適！
- ・グラフィックカードがあると編集が速くなる

まずは、スマホでスタート！

YouTubeを始めるための機材についてご紹介してきました。なんだか難しいって感じた方もおられるかもしれませんが、まずは何事もやってみること！動画が利用できれば、開催したセミナーも再利用できますし、その日参加できなかった方へのサービスにも使えます。5G時代をむかえ、ますます動画活用が本格化していきます。さあ、あなたもまずはスマホを使ってYouTubeデビューしませんか？

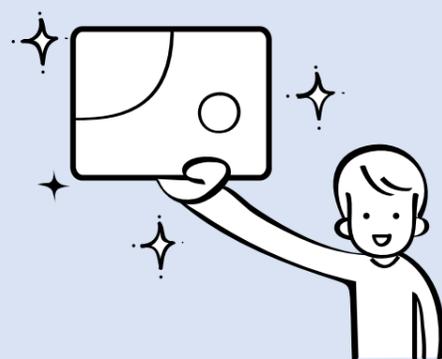
信州アルプス大学では動画活用のご相談を承っています。



信州アルプス大学では、ホームページからの学生登録を随時受け付けています。

登録すると、信州アルプス大学の学生として、授業への参加申し込みができます。

登録後、今後の授業の予定やイベント情報などをお伝えるメールマガジンが配信されます。学生証の提示で加盟店でのサービスを受けられる学生特典を用意しています。



信州アルプス大学

ひとりひとりがもっと生み出す社会へ

夏パス

信州アルプス大学だより・夏

5月30日Stay Home！zoomでワイン会

プス大初の試みとしてリモート飲み会を開催しました。長野県下だけでなく、愛知県、東京都、そしてオーストラリア！からも参加していただきました。このzoom、多人数で距離を超えて（国境も越えてます）顔を見ながら話ができるって、すごい時代ですね！

アルプス大学だより2020夏号／vol.16
2020年7月発行
企画・発行／信州アルプス大学www.alps-univ.net
[Tel] 080-6937-4937 [Mail] shinshu@alps-univ.net
本紙掲載の写真、イラスト、記事の無断転載・複写を禁止します。

※令和2年度市民大学プラットフォームを生かした市民講座事業委託業務の一部として当紙を発行しています。





YouTube初心者 のための機材選び

コロナ禍の影響で対面でのセミナーや多人数での集まりの開催が難しくなりました。顔と顔を合わせての活動がなによりですが、そうもいってられない今日この頃。ITが使えるかどうかでビジネスも市民活動も大きな差が生まれています。ホームページやブログ活用もありますが、今の時代、「動画」での情報発信は絶大な威力を発揮します。ここではYouTubeを初めてやってみようという方に向けてどんな機材を用意したらいいのかをご紹介します。

①スマホだけでもOK



真っ先に思い浮かべるのはスマートフォン。スマホだけで動画を撮影してYouTube投稿できるのか？
結論からいうと、スマホだけでも大丈夫です！
今のスマホのカメラは高性能できれいに撮影することができます。画質的には十分以上です。また、スマホでの動画編集アプリもさまざまなものが出ており高度な編集も可能です。スマホ1つで動画撮影、動画編集、YouTubeにアップロードが可能です。

しかし、注意しないとイケないのは「音声」です。動画撮影では画質も大切ですが、それ以上に音声が聞き取れない、こもっている、小さいなどがあるとせっかくの動画も台無しになってしまいます。外付けマイクを用意することで抜群に音声がよくなります！

②より本格的にやるための必要機材



カメラ
(+キャプチャーボード)



マイク



照明 (LEDライト)



三脚



パソコン



動画編集ソフト

カメラ、マイクは当たり前ですが、見落としがちなのが照明です。よくzoom会議などで顔が暗くなっていませんか？これは明るさが足りないからです。リング型LEDライトがあると全然違います。また、カメラに三脚は必須です。ビデオカメラ用だけでなく、卓上に置けるスマホ用があると便利です。

③音の方が大切！

スマホを使う場合も、カメラを使う場合も、「音声」には十分気を配ってください。実際、画質よりも音声の方が大切と考えていいでしょう。パソコン等を使う場合は、USB接続のマイクが多数出ています。マイクも全範囲の音を拾う「無指向性」、ある方向からの音だけを拾う「指向性」があります。DJのように人間の声だけをきれいに録音したいのであれば指向性マイクがお勧めです。



カメラから離れるに従って音声小さくなると困る場合、ワイヤレスマイクを利用すると解決されます。カメラから10m近く離れても同じ音量で録音されるので、とても便利です。

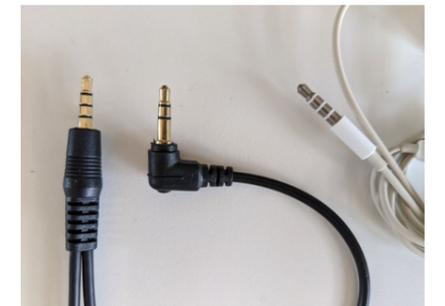
パソコンやスマートフォンとオーディオ機器（ビデオカメラ等）の接続の際は、同じイヤホンプラグでも種類が違うので注意が必要です。



USB接続マイク



ワイヤレスマイク



3極・4極のコネクター

④カメラ選び

カメラはスマホで十分とはいいましたが、やはりよりきれいに高画質でとなるとビデオカメラやデジカメを使うことになります。USB接続のWebカメラの利用もお手軽で簡単ですが、画質はスマホに劣る場合がほとんどです。本格的にやろうとするなら、ビデオカメラやデジカメの出番となってきますが、上級者向けといえます。



スマホのカメラ

- ・Webカメラより抜群に映像がきれい
- ・スマホ単体で使うだけでなくパソコンに接続しても使える
- ・音声中に注意する
- ・iPhoneとAndroidで環境が違う



ビデオカメラ

- ・長時間OK
- ・高倍率ズームができる
- ・音声もきれいに入力できる
- ・自撮り可能
- ・外付けマイク端子があること



Webカメラ

- ・パソコンと直接接続できるのでお手軽
- ・マイクも付いている
- ・性能に大きな差がある（解像度、オートフォーカス機能）
- ・Web会議や小さな画面であればOK



デジタルカメラ

- ・映像素子の大きさ → (背景のぼけが違う)
- ・コンパクトデジカメや一眼レフだと映像が超きれい！
- ・レンズが交換可能か？
- ・自撮りが可能かどうか？
- ・撮影時間制限があるかどうか？



ビデオキャプチャーボード

※ビデオカメラやデジカメをパソコンにつなぐ場合 HDMIスルー機能、ビデオキャプチャーボードが必要